

広島商船高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	スケジュール管理
科目基礎情報						
科目番号	0038		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	流通情報工学科		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材						
担当教員	遠入 大二					
到達目標						
(1) P E R T がどのようなものかを簡単に説明でき、基本的な問題が解けること。						
(2)線形計画法がどのようなもので、その図的解法やシンプレックス法について理解できている。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		作業リストからアローダイアグラムを作成し、それをもとに P E R T 計算表を作成できる。さらに所要期間を確率的に求められる。また C P M を用いて所要期間の短縮ができる。	簡単な作業リストからアローダイアグラムを作成し、それをもとに P E R T 計算表を作成できる。		簡単な作業リストからアローダイアグラムを作成し、それをもとに P E R T 計算表を作成することができない。	
評価項目2		生産計画問題など典型的な問題について線形計画法を用いて定式化でき、それをシンプレックス法を用いて解くことができる。	簡単な線形計画法の問題がシンプレックス法を用いて解くことができる。		簡単な線形計画法の問題がシンプレックス法を用いて解くことができる。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	スケジュール管理に関わる手法として P E R T や線形計画法などについて学び、流通、物流、生産に関するシステムの運用管理における基礎的な技術を身に付ける。					
授業の進め方・方法	講義を中心に授業を進める。年に数回演習を行いそのレポートを提出してもらう。					
注意点	一次関数、不等式について復習しておくこと。					
授業計画						
前期	1stQ	週	授業内容	週ごとの到達目標		
		1週	1. アローダイアグラム	1 - (1) 基本用語の理解をする		
		2週	1. アローダイアグラム	1 - (1) 基本用語の理解をする		
		3週	1. アローダイアグラム	1 - (1) 基本用語の理解をする		
		4週	1. アローダイアグラム	1 - (2) アローダイアグラムが書ける		
		5週	1. アローダイアグラム	1 - (2) アローダイアグラムが書ける		
		6週	1. アローダイアグラム	1 - (2) アローダイアグラムが書ける		
		7週	1. アローダイアグラム	1 - (2) アローダイアグラムが書ける		
	2ndQ	8週	1. アローダイアグラム	1 - (2) アローダイアグラムが書ける		
		9週	2. P E R T	2 - (1) アローダイアグラムから計算して P E R T 表を作表できる		
		10週	2. P E R T	2 - (1) アローダイアグラムから計算して P E R T 表を作表できる		
		11週	2. P E R T	2 - (1) アローダイアグラムから計算して P E R T 表を作表できる		
		12週	2. P E R T	2 - (2) 確率的に所要期間を求められる		
		13週	2. P E R T	2 - (2) 確率的に所要期間を求められる		
		14週	3. C P M	3 - (1) C P M を用いて経済的な所要期間の短縮ができる		
		15週	3. C P M	3 - (1) C P M を用いて経済的な所要期間の短縮ができる		
		16週	3. C P M	3 - (1) C P M を用いて経済的な所要期間の短縮ができる		
後期	3rdQ	1週	4. 線形計画法と図的解法	4 - (1) 線形計画法とは		
		2週	4. 線形計画法と図的解法	4 - (1) 線形計画法とは		
		3週	4. 線形計画法と図的解法	4 - (1) 線形計画法とは		
		4週	4. 線形計画法と図的解法	4 - (1) 線形計画法とは		
		5週	4. 線形計画法と図的解法	4 - (2) 線形計画法の図的解法		
		6週	4. 線形計画法と図的解法	4 - (2) 線形計画法の図的解法		
		7週	4. 線形計画法と図的解法	4 - (2) 線形計画法の図的解法		
		8週	4. 線形計画法と図的解法	4 - (2) 線形計画法の図的解法		
	4thQ	9週	5. 線形計画法とシンプレックス法	5 - (1) シンプレックス法		
		10週	5. 線形計画法とシンプレックス法	5 - (1) シンプレックス法		
		11週	5. 線形計画法とシンプレックス法	5 - (1) シンプレックス法		
		12週	5. 線形計画法とシンプレックス法	5 - (1) シンプレックス法		
		13週	5. 線形計画法とシンプレックス法	5 - (2) 双対問題		
		14週	5. 線形計画法とシンプレックス法	5 - (2) 双対問題		

	15週	5. 線形計画法とシンプレックス法	5 - (2) 双対問題				
	16週	5. 線形計画法とシンプレックス法	5 - (2) 双対問題				
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	70	0	0	0	30	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0